

## 令和3年度事業報告

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日

### 1. 概況

(1) 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、秋以降には厳しい状況から緩和の動きもみられたが、年末からのオミクロン株による感染再拡大により、社会全体として不安定な情勢が続いた。

そうした中、一般社団法人全国労働保険事務組合連合会（以下「全国労保連」という。）においては、新型コロナウイルス感染症による運営面への様々な制約等を受けながらも、総会で承認を受けた令和3年度事業計画に基づき、本部・支部の執行体制のもと、会員である全国の労働保険事務組合（以下「事務組合」という。）を含め、そのスケールメリットとネットワークを最大限に活用した事業運営を行うとともに、労働保険未手続事業一掃業務などの受託事業の実施、労保連労働災害保険の普及拡大等を最重要課題として取り組んだ。

(2) このような状況の中で、全国労保連は法人設立40周年を迎えることとなり、正・副会長と常任理事を中心とした実行委員会を立ち上げ、令和3年11月11日に法人設立40周年記念式典を遂行するとともに、記念座談会を開催し、編集委員会の下、記念誌の発刊に向けた編集作業を精力的に行った。

(3) 労働保険の未手続事業の解消については、平成17年度から実施されている厚生労働省の「労働保険未手続事業一掃対策」に係る委託業務である労働保険未手続事業一掃業務を、年間を通じた主要課題として位置づけ、取組を行っているところである。

労働保険未手続事業一掃業務については、総合評価落札方式による入札の結果、令和3年度から5年度までの3年間の業務として厚生労働省から受託することができた。そこで、令和3年度は初年度として、労働局と支部との間で協議会を開催するとともに、未手続事業名簿の作成、労働保険未手続事業一掃推進員（以下「推進員」という。）による手続勧奨活動など、本部と支部が一体となって未手続事業の解消に積極的に取り組んだ。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、特に緊急事態宣言期間中の対象地域においては、推進員の臨戸訪問について厚生労働省からの自粛要請がなされるなど、手続勧奨活動に制約を受けたが、厚生労働省とも調整を図りつつ、一定の条件の下での電話等による手続勧奨や、訪問時の感染防止対策の徹底等により、弾力的かつ機動的な対応に努めた。

(4) 労働保険の未手続事業発生防止のための周知・啓発事業については、全国労保連の組織の特性を活かせる事業として、令和3年度も厚生労働省から受託す

ることができた。4月から全国に労働保険適用促進コーディネーター（以下「コーディネーター」という。）を配置の上、商工会議所、商工会、運輸支局、地方公共団体等との連携により、新たに起業を目指す者に対して行われる起業向けセミナーに講師、相談窓口相談員を派遣するなどして、未手続事業の発生防止に取り組んだ。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、緊急事態宣言期間中の対象地域における講師派遣及び各種窓口への相談員派遣に係る厚生労働省からの自粛要請や、起業セミナーの開催中止、延期、縮小などの制約がある中で、オンライン方式のセミナーにも対応するなど最大限の努力がなされた。

また、実施に当たっては、上記の労働保険未手続事業一掃業務を含め、これまでの豊富な事業実施経験を活かし、より効果的な労働保険制度の周知・啓発に努めた。

(5) 委託事業主及び労働者の福祉の向上を図るため実施している労働福祉事業については、自主的財政基盤の強化という観点も含め、関係者の理解により積極的に取り組んだ。

(6) そのうち、労保連労働災害保険事業については、令和3保険年度から3年間にわたる「第2次労保連労働災害保険事業推進計画」に基づき、PDCAサイクルの的確な展開による取組の強化等を図った。こうした取扱事務組合を始めとする関係者の努力により、新型コロナウイルス感染症の影響等による厳しい経済情勢の中にもかかわらず、保険料総額が約9億1,600万円となり、目標額の9億5千万円には達しなかったものの、初めて9億円を超え、過去最高額を更新することができた。

なお、労保連労働災害保険事業における取扱事務組合に係る点検を実施すること等により、より一層の適正な事業運営に努めた。

(7) 本年度も、8月豪雨など自然災害が多発し、支部において会員事務組合の被害状況を確認するとともに、全国労保連として、災害見舞金規程に基づく災害見舞金の支給等の対応を図った。

(8) 各種事業の実施に当たっては、ブロック会議、関係委員会等において、各種事業等の実施状況、課題等について認識の共有化等を図り、フィードバックに努めるなど、事業の効果的な運営に努めた。

(9) 新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、本部においては、通常総会、理事会等の各種会議等の運営に当たり、前年度は書面形式中心の開催方法であったが、令和3年度は、可能な限り、感染防止対策を講じつつ、規模を縮小して対面で開催するほか、オンライン形式での開催を有効に活用するなどにより十分な意思疎通が図られるように努めた。

また、各支部においても、研修会等を含め、同様の措置を講じ、効果的な研修会等の実施に努めた。

(10) 令和3年度における組織状況、会議の開催状況、各種事業の実施状況は、次のとおりである。

## 2. 組織状況

全国労保連の組織状況は、別表「**会員数の推移**」のとおり、会員数は7,662事務組合で、令和2年度に比し99事務組合減少している。

全国労保連が平成28年度から設置した事務組合の継承・新設に関する相談窓口については、各支部において相談体制が整備され、事務組合の認可及び事務組合の存続・変更に関する相談を19件実施した。

## 会員数の推移

年度		令和2年度	令和3年度	備 考
支部				
01	北海道	536	529	
02	青森	138	137	
03	岩手	102	102	
04	宮城	106	103	
05	秋田	76	75	
06	山形	74	74	
07	福島	205	202	
08	茨城	152	151	
09	栃木	106	104	
10	群馬	182	179	
11	埼玉	215	214	
12	千葉	199	197	
13	東京	606	598	
14	神奈川	352	348	
15	新潟	272	266	
16	富山	110	109	
17	石川	117	116	
18	福井	84	84	
19	山梨	82	82	
20	長野	233	232	
21	岐阜	178	177	
22	静岡	191	187	
23	愛知	297	295	
24	三重	122	121	
25	滋賀	94	94	
26	京都	219	218	
27	大阪	344	341	
28	兵庫	242	240	
29	奈良	70	70	
30	和歌山	106	107	
31	鳥取	87	86	
32	島根	73	72	
33	岡山	114	113	
34	広島	234	228	
35	山口	144	141	
36	徳島	75	74	
37	香川	88	86	
38	愛媛	116	115	
39	高知	75	74	
40	福岡	263	254	
41	佐賀	72	71	
42	長崎	72	70	
43	熊本	159	155	
44	大分	98	94	
45	宮崎	96	93	
46	鹿児島	116	115	
47	沖縄	69	69	
計		7,761	7,662	
認可事務組合数		9,311	—	
組織率		83.4%		

### 3. 会議

全国労保連が常設している総会、理事会、正・副会長会議、常任理事会、各委員会並びにブロック会議等の会議を（１）～（１５）のとおり開催し、それぞれの審議事項について、組織を構成する代議員、役員等により審議された結果等を踏まえ適切な業務運営に努めた。

#### （１）総会

通常総会 (1) 開催日時；令和3年6月22日 13:00～14:40 (2) 開催場所；千代田区飯田橋1-1-1 ホルグランドパレス (3) 出席代議員； 79名 (定数79名)	審議事項 第1号議案 令和2年度事業報告の承認について 第2号議案 令和2年度収支決算報告の承認について (監査報告) 第3号議案 令和2年度公益目的支出計画実施報告書承認について (監査報告) 第4号議案 令和3年度事業計画書の承認について 第5号議案 令和3年度収支予算の承認について 第6号議案 役員の改選について
---	--

#### （２）理事会

第1回（書面決議） (1) 提案日；令和3年6月2日 (2) 同意日；令和3年6月8日 (3) 同意者数； 51名 (定数51名)	議題 (1) 通常総会の開催について (2) 通常総会決議事項について ①令和2年度事業報告の承認について ②令和2年度収支決算報告の承認について ③令和2年度公益目的支出計画実施報告書の承認について ④令和3年度事業計画書の承認について ⑤令和3年度収支予算の承認について (注：①②③については監事監査報告を含む) (3) 通常総会の決議事項(議案書)の内容について (4) 令和3年度ブロック会議の開催について (5) 令和3年度全国労働保険未手続事業一掃会議の開催について (6) 入会申込の承認について (7) 福島県沖地震災害による被災労働保険事務組合への災害見舞金の支給について (8) 労保連労働災害保険事業について(報告) (9) その他
--	---

<p>第2回  (1) 開催日時 ; 令和3年6月22日  14:50～15:40  (2) 開催場所 ; 千代田区飯田橋1-1-1  ホテルパレス  (3) 出席者数 ; 41名 (定数51名)</p>	<p>議題  (1) 仮議長の選出  (2) 役員等候補者の選任  ①副会長候補者、常任理事候補者の選任  ②会長候補者の選任  (3) 新役員の決定</p>
<p>第3回  (1) 開催日時 ; 令和3年7月13日  13:30～15:00  (2) 開催場所 ; 千代田区飯田橋3-10-8  ホテルパレス  (3) 出席者数 ; 42名 (定数51名)</p>	<p>議題  (1) 令和3年度通常総会に係る議事録の確認について  (2) 全国労保連委員会の委員委嘱について  (3) 法人設立40周年記念事業について  (4) 労働保険未手続事業一掃業務について  (5) 労働保険の未手続事業発生防止のための周知・啓発事業について  (6) 入会申込の承認について  (7) 労保連労働災害保険事業について  (8) その他</p>
<p>第4回  (1) 開催日時 ; 令和3年11月11日  13:00～14:00  (2) 開催場所 ; 千代田区飯田橋3-10-8  ホテルパレス  (3) 出席者数 ; 45名 (定数51名)</p>	<p>議題  (1) 法人設立40周年記念式典等について  (2) 令和3年度ブロック会議の開催状況について  (3) 労保連各種委員会の報告について  ①組織等検討委員会  ②労働保険業務検討委員会等  ③労働福祉事業検討委員会  (4) 労保連労働災害保険の加入状況について  (5) 8月豪雨災害による被災労働保険事務組合への災害見舞金の支給について  (6) 入会申込の承認について  (7) その他</p>
<p>第5回 (書面決議)  (1) 提案日 ; 令和4年2月28日  (2) 同意日 ; 令和4年3月3日  (3) 同意者数 ; 51名 (定数51名)</p>	<p>議題  (1) 会長(代表理事)の選任について  (2) 会長選任後のブロックの副会長・常任理事の選任について</p>

<p>第6回</p> <p>(1) 開催日時 ; 令和4年3月29日 13:30～15:30</p> <p>(2) 開催場所 ; 千代田区飯田橋3-10-8 ホテルポリアエドモント</p> <p>(3) 出席者数 ; 42名 (定数51名)</p>	<p>議題</p> <p>(1) 令和4年度労働保険未手続事業一掃業務について</p> <p>(2) 令和4年度労働保険の未手続事業発生防止のための周知・啓発事業について</p> <p>(3) 令和3年度事業報告(案)及び令和3年度本部収支決算見込(案)について</p> <p>(4) 令和4年度事業計画書(案)及び令和4年度本部収支予算(案)について</p> <p>(5) 労保連労働災害保険事業について</p> <p>(6) 育児・介護休業規程の改正について(案)</p> <p>(7) 書面による理事会の開催について</p> <p>(8) 法人設立40周年記念事業についての中間報告</p> <p>(9) その他</p>
--	---

(3) 正・副会長会議

<p>第1回 (オンライン開催)</p> <p>(1) 開催日時 ; 令和3年6月1日 13:30～15:00</p> <p>(2) 出席者数 ; 7名 (定数7名)</p> <p>(常任理事会との合同開催)</p>	<p>議題</p> <p>(1) 令和3年度通常総会提出議案について</p> <p>(2) 令和2年度本部決算及び令和3年度本部収支予算(案)について</p> <p>(3) 令和3年度通常総会について</p> <p>①総会の運営について</p> <p>②書面による理事会の開催について</p> <p>(4) 支部会長候補者について</p> <p>(5) 入会申込の承認について</p> <p>(6) 福島県沖地震災害による被災労働保険事務組合への災害見舞金の支給について</p> <p>(7) 労保連労働災害保険事業について</p> <p>(8) その他</p>
<p>第2回</p> <p>(1) 開催日時 ; 令和3年7月13日 11:00～12:00</p> <p>(2) 開催場所 ; 千代田区飯田橋3-10-8 ホテルポリアエドモント</p> <p>(3) 出席者数 ; 7名 (定数7名)</p>	<p>議題</p> <p>(1) 表彰審査について</p> <p>(2) 令和3年度通常総会に係る議事録の確認について</p> <p>(3) 全国労保連委員会の委員委嘱について</p> <p>(4) 法人設立40周年記念事業について</p> <p>(5) 労働保険未手続事業一掃業務について (報告)</p> <p>(6) 労働保険の未手続事業発生防止のための周知・啓発事業について(報告)</p> <p>(7) 入会申込の承認について</p> <p>(8) その他</p>

<p>第3回（書面実施）</p> <p>(1) 提 案 日 ; 令和3年9月24日</p> <p>(2) 承 認 日 ; 令和3年9月30日</p> <p>(3) 承 認 者 数 ; 7名 (定数7名)</p>	<p>議題</p> <p>(1) 表彰審査について</p> <p>(2) 8月豪雨による被災労働保険事務組合への災害見舞金の支給等について</p> <p>(3) 入会申込の承認について</p> <p>(4) 労働保険未手続事業一掃業務について(報告)</p> <p>(5) 労働保険の未手続事業発生防止のための周知・啓発事業について(報告)</p>
<p>第4回</p> <p>(1) 開 催 日 時 ; 令和4年1月18日 14:00～15:30</p> <p>(2) 開 催 場 所 ; 千代田区飯田橋3-10-8 ホテルポリアエドモント</p> <p>(3) 出 席 者 数 ; 6名 (定数7名)</p>	<p>議題</p> <p>(1) 当面の課題について</p> <p>(2) 表彰審査について</p> <p>(3) 労働保険未手続事業一掃業務の実施状況について(報告)</p> <p>(4) 労働保険の未手続事業発生防止のための周知・啓発事業の実施状況について(報告)</p> <p>(5) 入会申込の承認について</p> <p>(6) 令和4年度ブロック会議の開催月日等について(報告)</p> <p>(7) その他</p>
<p>第5回</p> <p>(1) 開 催 日 時 ; 令和4年2月25日 14:00～15:00</p> <p>(2) 開 催 場 所 ; 千代田区飯田橋3-10-8 ホテルポリアエドモント</p> <p>(3) 出 席 者 数 ; 6名 (定数7名)</p>	<p>議題</p> <p>(1) 会長代行の設置について</p> <p>(2) 会長の選任等について</p> <p>(3) 労働保険未手続事業一掃業務の実施状況について(報告)</p> <p>(4) 労働保険の未手続事業発生防止のための周知・啓発事業の実施状況について(報告)</p> <p>(5) 令和4保険年度労保連労働災害保険加入状況について(報告)</p> <p>(6) その他</p>



(4) 常任理事会

<p>第1回 (オンライン開催)                  (1) 開催日時 ; 令和3年6月1日                  13:30~15:00                  (2) 出席者数 ; 14名 (定数14名)                    (正・副会長会議との合同開催)</p>	<p>議題                  (1) 令和3年度通常総会提出議案について                  (2) 令和2年度本部決算及び令和3年度本部収支予算(案)について                  (3) 令和3年度通常総会について                  ①総会の運営について                  ②書面による理事会の開催について                  (4) 支部会長候補者について                  (5) 入会申込の承認について                  (6) 福島県沖地震災害による被災労働保険事務組合への災害見舞金の支給について                  (7) 労保連労働災害保険事業について                  (8) その他</p>
<p>第2回                  (1) 開催日時 ; 令和4年3月29日                  10:30~12:00                  (2) 開催場所 ; 千代田区飯田橋3-10-8                  ホテルトリオリアエトモト                  (3) 出席者数 ; 13名 (定数14名)</p>	<p>議題                  (1) 令和4年度労働保険未手続事業一掃業務について                  (2) 令和4年度労働保険の未手続事業発生防止のための周知・啓発事業について                  (3) 令和3年度事業報告(案)及び令和3年度本部収支決算見込(案)について                  (4) 令和4年度事業計画書(案)及び令和4年度本部収支予算(案)について                  (5) 労保連労働災害保険事業について                  (6) 育児・介護休業規程の改正について(案)                  (7) 書面による理事会の開催について                  (7 8) 法人設立40周年記念事業についての中間報告                  (9) その他</p>

(5) 法人設立40周年記念式典

<p>(1) 開催日時 ; 令和3年11月11日                  14:15~16:00                  (2) 開催場所 ; 千代田区飯田橋3-10-8                  ホテルトリオリアエトモト                  (3) 出席者数 ; 88名</p>	<p>式典次第                  (1) 開会の辞 副会長 中野 末人                  (2) 式辞 会長 堀谷 義明                  (3) 来賓祝辞 厚生労働審議官 坂口 卓                  (4) 祝電披露                  (5) 表彰式 大臣感謝状 (労働保険行政関係功労者表彰)                  会長表彰状 (法人設立40周年記念功労者表彰)                  )                  (6) 謝辞 受賞者代表 吉田 一郎                  (7) 閉会の辞 副会長 岡部 正治                  (8) 記念撮影</p>
---	--

(6) 制度等検討委員会

<p>第1回 (オンライン開催)                  (1) 開催日時 ; 令和3年6月1日                  13:30~15:00                  (2) 出席者数 ; 8名 (定数8名)</p>	<p>検討事項                  (1) 労保連労働災害保険事業について(報告)</p>
<p>第2回                  (1) 開催日時 ; 令和3年7月13日                  11:00~12:00                  (2) 開催場所 ; 千代田区飯田橋3-10-8                  ホルムボリアメント                  (3) 出席者数 ; 8名 (定数8名)</p>	<p>検討事項                  (1) 労保連労働災害保険事業について(報告)</p>
<p>第3回 (書面実施)                  (1) 提案日 ; 令和3年9月24日                  (2) 承認日 ; 令和3年9月30日                  (3) 出席者数 ; 8名 (定数8名)</p>	<p>検討事項                  (1) 労保連労働災害保険事業について(報告)</p>
<p>第4回                  (1) 開催日時 ; 令和4年1月18日                  14:00~15:30                  (2) 開催場所 ; 千代田区飯田橋3-10-8                  ホルムボリアメント                  (3) 出席者数 ; 7名 (定数8名)</p>	<p>検討事項                  (1) 労保連労働災害保険事業について(報告)                  (2) 受託事業について</p>

(7) 組織等検討委員会

<p>第1回 (オンライン開催)                  (1) 開催日時 ; 令和3年10月26日                  13:30~15:30                  (2) 出席者数 ; 13名 (定数14名)</p>	<p>検討事項                  (1) 女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定について                  (2) 一般事業主行動計画の進捗状況について(報告)                  (3) 障害者雇用の状況について(報告)                  (4) 組織化に係る状況等について(報告)</p>
--	---

(8) 労働保険業務検討委員会

第1回 (オンライン開催) (1) 開催日時 ; 令和3年10月22日 13:30~15:30 (2) 出席者数 ; 14名 (定数15名)	検討事項 (1) 令和3年度ブロック会議等の意見、要望等について (2) 特別加入制度について (3) 令和3年度労働保険未手続事業一掃業務の上半期の実施状況について (4) 令和3年度労働保険の未手続事業発生防止のための周知・啓発事業の上半期の実施状況について
---	---

(9) 労働福祉事業検討委員会

第1回 (オンライン開催) (1) 開催日時 ; 令和3年10月25日 13:30~15:30 (2) 出席者数 ; 12名 (定数14名)	検討事項 (1) 労保連年金共済事業の現況について (2) 労保連労働災害保険事業の運営状況について (3) 労保連労働災害保険事業の取組状況について
---	--

(10) 労働災害保険事業運営委員会

第1回 (書面実施) (1) 提案日 ; 令和3年10月7日 (2) 承認日 ; 令和3年10月18日 (3) 承認者数 ; 3名 (定数3名)	検討事項 (1) 労保連労働災害保険事業の運営状況について(報告) (2) 令和3年度労保連労働災害保険事業について(報告)
---	--

(11) 法人設立40周年記念事業実行委員会

第1回 (オンライン開催) (1) 開催日時 ; 令和3年9月7日 13:30~15:00 (2) 出席者数 ; 13名 (定数14名)	議題 (1) 法人設立40周年記念式典の開催について (2) 法人設立40周年記念座談会の開催について (3) 法人設立40周年記念誌(全国労保連のあゆみ)の発刊について (4) 法人設立40周年記念事業に係る当面のスケジュールについて (5) 法人設立40周年記念事業収支予算計画について (6) 法人設立40周年記念事業の実施に係る周知について (7) その他
---	---

(12) 法人設立 40 周年記念事業記念誌編集委員会

第1回 (オンライン開催) (1) 開催日時 ; 令和3年10月20日 13:30~14:30 (2) 出席者数 ; 5名 (定数5名)	議題 (1) 40周年記念誌の編集方針等について (2) その他
---	--

(13) ブロック会議

新型コロナウイルス感染拡大の防止等の観点から、当初予定していた会議形式に代えて、書面形式によるブロック会議を9月上旬から10月上旬にかけて行った。

具体的には、ブロック会議開催の担当が予定されていた支部(北海道、茨城、岐阜、奈良、徳島及び宮崎の各支部)において、

- i) 労働保険未手続事業一掃業務の推進等に関する各支部からの現状・課題等の報告、推進員からの事例報告などのほか、
  - ii) 各ブロック内での情報交換の要望のあった事項に係る各支部からの報告、
  - iii) 本部及び厚生労働省から提供された資料等を取りまとめて、
- 会議資料を作成の上、各支部に配付し、ブロック内での情報共有等を図った。

併せて、本資料を各ブロック内の労働局に提供するとともに、すべてのブロックの会議資料を厚生労働省に提供した。

こうした取組を通じ、労働保険未手続事業一掃業務の現状とその後の普及拡大への取組の確認を行い、今後も事業目標の達成に向け、各支部が労働局と連携して推進していくことを確認した。

○ 議題

- イ 令和3年度労働保険未手続事業一掃業務の推進等について
- ロ 労働保険の未手続事業発生防止のための周知・啓発事業について
- ハ 労働保険適用徴収関係の状況等について
- ニ 全国労保連が実施している事業について

(14) 労働保険未手続事業一掃指導員責任者会議 (支部事務局長会議)

第1回 (オンライン開催) (1) 開催日時 ; 令和3年4月22日 13:30~15:30 (2) 出席者数 ; 52名	会議内容 (1) 労働保険未手続事業一掃業務の実施等について (2) 労働保険未手続事業発生防止のための周知・啓発事業について (3) 労保連労働災害保険事業について (4) 業務支援ソフトの現状について (5) 労働保険未手続事業一掃業務の予算等について
--	---

<p>第2回（オンライン開催）  (1) 開催日時；令和3年12月10日  13:30～15:30  (2) 出席者数； 52名</p>	<p>会議内容  (1) 労働保険未手続事業一掃業務の実施等について  (2) 労働保険未手続事業発生防止のための周知・啓発事業について  (3) 労保連労働災害保険事業の概況と普及拡大について  (4) 業務支援ソフト及び指導・育成事業等について  (5) 労働保険未手続事業一掃業務の経理について  (6) 労働保険未手続事業一掃業務の予算等について</p>
--	---

(15) コーディネーター会議

<p>第1回（オンライン開催）  (1) 開催日時；令和3年4月22日  13:30～15:30  (2) 出席者数； 52名</p>	<p>会議内容  (1) 労働保険未手続事業発生防止のための周知・啓発事業について</p>
<p>第2回（オンライン開催）  (1) 開催日時；令和3年12月10日  13:30～15:30  (2) 出席者数； 52名</p>	<p>会議内容  (1) 労働保険の未手続事業発生防止のための周知・啓発事業について</p>

(16) 要望書の提出等

- ① ブロック会議での要望等を踏まえ、2月には事務組合制度、労働保険未手続事業一掃業務、労働保険の未手続事業発生防止のための周知・啓発事業、電子申請、特別加入制度などの改善等について、会長から厚生労働省労働基準局長と職業安定局長に要望書を提出した。

なお、前年度に要望した事項のうち、

- i) 労働保険加入促進業務における調査説明費の引上げ及び回数の改善や
- ii) 労働保険適正加入推進員研修会への講師の派遣

は令和3年度に受託した労働保険未手続事業一掃業務に、

- iii) 周知・啓発事業におけるコーディネーターとセミナー講師の兼任を可とする取扱い

は令和3年度に受託した同事業に、それぞれ反映され、電子申請に関しても、労働保険手続における法人共通認証基盤（GビズID）を利用した電子申請など進展している。

また、特別加入制度については、労働政策審議会労働条件分科会労災保険部会において、特別加入の対象範囲や運用方法等について、適切かつ現代に合った制度運用となるよう見直しの検討が令和2年6月から進められており、令和3年4月から芸能従事者、アニメーション制作従事者及び柔道整復

師等が、令和3年9月から自転車を使用して貨物運送事業を行う者及びITフリーランスが、それぞれ新たに対象となり、さらに、あん摩マッサージ指圧師、はり師又はきゆう師が令和4年4月から対象に加えられるところとなった。

- ② 事務組合制度等の現状と課題について、厚生労働省との定期的な意見交換会が例年行われており、令和4年3月にも開催が予定されていたが、新型コロナウイルスの感染拡大の防止等の観点から対面での開催は中止となり、書面での対応となった。
- ③ 雇用保険制度の改正（高年齢雇用継続給付の手続、マルチ高年齢被保険者など）、職場における労働衛生基準の改正、電子申請の利用促進に向けた更なる取組、労働保険未手続事業一掃強化期間等に係る周知などについて、労働保険徴収課、雇用保険課、労働衛生課等に協力し、事務組合等へ周知を行った。

#### 4. 労働保険未手続事業一掃業務

労働保険未手続事業一掃業務は、労働保険の健全な運営と労働者の適正なる保護を目的とするもので、全国労保連の一丁目一番地として位置付ける重要な事業であり、全国労保連組織が一体となって、次の活動を行った。

##### (1) 労働局との協議会の開催

労働保険の未手続事業に対する手続勧奨を効果的に実施するため、都道府県労働局との「労働保険の未手続事業一掃対策」に係る協議会（以下「協議会」という。）を112回開催し、未手続事業名簿の決定、事業の進捗状況の報告、情報交換等を行い、また、実務者レベルの協議を570回開催するなど連携を強化し、円滑な事業の推進に努めた。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大の防止の観点から、協議会112回のうち、31回が縮小開催、18回が書面開催となった。

##### (2) 未手続事業一掃計画の策定と目標管理

労働保険未手続事業一掃業務の実施に当たり、手続勧奨実施事業数 94,000 事業、保険関係成立件数（雇用保険のみを除く）28,000 件、雇用保険手続件数 16,000 件の目標値達成のため、各都道府県労働局と支部とで期首に未手続事業一掃計画を策定した。その未手続事業一掃計画をもとに、本部・支部にて「労働保険未手続事業一掃推進委員会」を設置・開催し、必要な対策を講じつつ目標値達成に向けて目標管理を行った。

##### (3) 手続勧奨活動

労働保険未手続事業一掃業務は、委任された7,564名の推進員が未手続事業に直接訪問する手続勧奨により、手続勧奨活動の効率的実施を図るとともに、

労働局との連携のもと、本部・支部・推進員が一体となり、未手続事業の手続勧奨に取り組んだものの、令和3年度の実績は、未手続事業把握件数が62,465件、調査説明件数（調査説明費）が73,923件、保険関係成立件数（雇用保険のみを除く）が22,308件、雇用保険手続件数が12,495件と、新型コロナウイルス感染症の影響により臨戸訪問について厚生労働省から自粛を要請されるなど手続勧奨活動に大きな制約を受けたこと等から、調査説明件数を除き低い実績にとどまった。

また、中小事業主等の特別加入に係る取扱件数は、10,657件となり、保険関係成立件数に占める割合は、ほぼ5割となった。

① 母体団体別推薦事務組合数及び推進員数

母体団体		事業協同組合	商工会議所	商工会	商店街振興組合	小売酒販組合	生活衛生同業組合	その他	計
令和2年度	推薦組合数	229	450	1,482	3	2	28	2,736	4,930
	推進員数	334	731	2,365	3	2	30	4,337	7,803
令和3年度	推薦組合数	217	449	1,474	2	2	26	2,594	4,764
	推進員数	323	731	2,377	2	2	29	4,100	7,564

母体団体		農業・漁業協同組合	青色申告会	全建総連	労働基準協会	民主商工会	医師・歯科医師会	代表社労士	その他の団体	計
令和2年度	推薦組合数	25	30	180	99	165	59	1,469	709	2,736
	推進員数	30	38	306	130	197	67	2,544	1,025	4,337
令和3年度	推薦組合数	25	28	179	96	161	56	1,383	666	2,594
	推進員数	29	36	293	128	195	63	2,380	976	4,100

(注) 会員事務組合数に対する推薦事務組合数の割合は約62.2%である。

② 労働保険未手続事業一掃業務実施数 (金額単位：千円)

項目 年度	未手続事業把握数	手続勧奨実施割当数	調査説明費		成功報酬費			
			件数	金額	件数			金額
					労災保険	雇用保険	特別加入	
令和2年度	74,679 労働局 13,731 推進員 26,932 支部 34,016	72,135	67,999	89,759	24,119	13,862	11,375	206,160
令和3年度	62,465 労働局 14,272 支部 24,870 推進員 23,323	60,312	73,923	105,710	22,308	12,495	10,657	189,395

(4) 推進員に対する研修

推進員に対する研修は、支部が主体となって、労働局の労働保険徴収主務課室等の協力を得て実施した結果、96回開催され、6,192人が受講した。

推進員研修受講者からの研修内容に関するアンケートの結果、91.6%の受講者から有意義であったとの回答を得た。

## (5) 全国労働保険未手続事業一掃会議等

### ① ブロック会議

全国を6つに分けたブロック会議は、9月上旬から10月上旬にかけて対面形式での開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大の防止等の観点から、令和2年度に続き書面形式により実施した。

それぞれのブロックにおいて、各支部における取組の現状、課題等について状況報告を行うとともに、開催支部の推進員による活動事例報告等を行うことにより、情報の共有化等を図った。(詳細は[3. 会議]の「(13) ブロック会議」参照)

### ② 全国労働保険未手続事業一掃会議

労働保険未手続事業一掃業務の一層の推進を図るため、厚生労働省が定める労働保険未手続事業一掃強化期間における適用促進活動の一環として、11月11日(木)に全国労働保険未手続事業一掃会議の開催を予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大の防止等の観点から開催を自粛するよう厚生労働省から要請されたこと等を踏まえ中止することとした。

なお、会議において、行う予定であった労働保険未手続事業一掃業務の実施に著しい貢献のあった事務組合に対する会長表彰については、11月11日付けをもって表彰状及び感謝状の授与を行った。

## 5. 労働保険の未手続事業発生防止のための周知・啓発事業

労働保険の未手続事業発生防止のための周知・啓発事業は新たに起業を考える者に対し、労働保険制度等についての必要な知識を付与するなどにより、未手続事業の発生防止を図るために、支部にコーディネーターを配置し、次の活動を行った。令和3年度は、新型コロナウイルスの感染防止等の観点から中止となるセミナーがある一方、オンラインによるセミナーが増えたこと等から、前年度は減少したセミナー講師派遣回数が増加に転じたこともあり、セミナー講師及び相談員の派遣回数並びにセミナー参加者数とも目標を達成することができた。

また、労働保険未手続事業一掃推進委員会等で目標の管理、事業推進のための対策等を実施した。

### (1) 起業者セミナーへの講師の派遣

各地商工会議所、商工会、地方公共団体等と連携し、セミナー講師派遣回数は目標280回に対し409回実施し、セミナー参加者は5,806人となった。

効果測定としてセミナー受講者からアンケートを徴し、89%の受講者から有意義であったとの回答を得た。

### (2) 起業者に対する相談窓口への相談員の派遣

各地商工会議所、商工会、地方公共団体等と連携し、全国の相談窓口相談員を派遣し、派遣回数は目標474回に対し814回となった。

効果測定として相談員が相談概要書を作成し、相談者のうち43%の者が労働保険の加入の意思を示した。



年度 \ 項目		セミナー講師 派遣回数	セミナー 参加者数	相談員 派遣回数
令和2年度	目 標	280	5,800	474
	実 績	342	4,954	731
	達成率	122.1%	85.4%	154.2%
令和3年度	目 標	280	5,800	474
	実 績	409	5,806	814
	達成率	146.1%	100.1%	171.7%

## 6. 指導・育成事業

事務組合の運営に係る指導・育成、労働保険事務に係る資質の向上、改善等に関する次の事業を行った。

### (1) 情報誌の発行等の事業

情報誌については、本部においては事務組合関係情報の充実に努め、年6回定期的に発刊した。支部においては随時発刊し、これを会員事務組合に送付する等により、労働保険業務、全国労保連の事業等の周知と理解の促進に努めた。

年度 \ 区分	本部			支部		
	回数	1回の 発行部数	年間 発行部数	回数	1回の 発行部数	年間 発行部数
令和2年度	6	8,400	50,400	75	95~1,400	22,419
令和3年度	6	8,300	49,800	76	95~1,400	22,180

### (2) 出版事業

事務組合職員の労働保険制度及び事務組合制度の理解や業務推進のための参考資料として、「事務担当者必携」と「やさしい年度更新」の図書について、労働保険の特別加入対象の拡大や行政手続きの押印廃止に伴う届出様式等の内容の改定等を行い、発刊した。

年度 \ 区分	発刊部数	
	事務担当者必携	やさしい年度更新
令和2年度	6,500	5,650
令和3年度	6,300	5,600

### (3) 事務組合業務の支援

事務組合職員の研修や総コンシステム並びに業務支援ソフトの運用を、労働局の労働保険徴収主務課(室)等の協力を得て、支部が主体となって行った。また、本部・支部は、事務組合業務の支援のため優良事務組合等の表彰などを行った。

なお、厚生労働省が開発を進めてきた総コンシステムに替わる業務支援ソフトが、令和元年9月にリリースされたが、不具合が多数発生し改修が遅れているため、その改修等に向けて厚生労働省及び開発業者との定例打合せを通して調整等を図った。

区分 年度	事務組合研修		総コンシステム		優良事務組合等表彰	
	開催回数	受講者数	利用組合数	利用事業場数	表彰組合数	表彰個人数
令和2年度	68	6,093	4,146	632,313	273	262
令和3年度	115	8,456	4,178	634,342	295	383

## 7. 労働福祉事業

委託事業場に対する労働災害補償に関する保険制度の運営、普及その他労働福祉の増進に資する次の事業を行った。

### (1) 労保連労働災害保険事業

労保連労働災害保険事業については、令和3保険年度から3年間にわたる「第2次労保連労働災害保険事業推進計画」等を踏まえ、加入勧奨マニュアル等の見直し、取扱事務組合等の研修(オンライン研修を含む。)の実施、本部のホームページにおける保険料の見積りシステムの活用、本部・支部の会報等における広報記事の掲載などの普及促進策を講じ、本部・支部、会員事務組合が一体となって、新規取扱事務組合の拡大を含む積極的な普及活動に努めた。

その結果、新型コロナウイルス感染症による影響下の厳しい状況の中にもかかわらず、取扱事務組合数が2,908組合、そのうち契約有の取扱事務組合数が1,816組合、加入事業場数が19,072事業場、保険料総額は約9億1,600万円と過去最高額を更新した。

一方、保険金支給額は約2億400万円と前年度を約3,200万円上回った。

また、書面形式で実施した労働災害保険事業運営委員会において、当該事業の財政の健全性の確保等の観点から検討するなど、業務の的確な運営に努めた。

(金額単位：千円)

区分 年度	会員 事務組合数	取扱事務組合数		加入 事業場数	保険料 総額	保険金 支給額
			契約有			
令和2年度	7,761	2,877	1,798	18,982	898,913	171,961
令和3年度	7,662	2,908	1,816	19,072	916,019	203,752

(注) 令和3年度加入事業場数のうち、新規加入事業場数は1,249事業場で総数の6.5%を占めている。

## (2) 中小企業退職金共済受託事業

中小企業退職金共済受託事業については、令和3年度新たに、26事務組合が復託団体となって、新規に511事業場、2,368人が中小企業退職金共済に加入した。

年度 \ 区分	実施 支部数	実施 事務組合数	新規加入	
			事業場数	労働者数
令和2年度	44	1,325(23)	482	2,781
令和3年度	44	1,335(26)	511	2,368

(注) ( )内は新規取扱数

## (3) 労保連年金共済事業

労保連年金共済事業については、受託者であるジブラルタ生命保険株式会社の財務内容、加入者数減少の状況などについて随時情報を収集するとともに、書面形式により実施した労働福祉事業検討委員会において、運営状況等について情報共有するなど、事業の的確な運用に努めた。

年度 \ 区分	実施 支部数	実施 事務組合数	加入者数	年金 受給者数
令和2年度	12	19	33	11
令和3年度	12	19	31	11

(注)本事業は平成13年度から新規取扱いを停止している。

## 8. 普及・広報事業

労働保険制度の普及及び広報に関する次の事業を行った。

### (1) 労働保険・保険関係成立之証

事業主は、法令により労働保険番号等を事業場の見易い場所に常時掲示し、労働者に周知しなければならないことから、労働保険・保険関係成立之証については、本部・支部において、情報誌やホームページ等により、広報・普及に努めた。

年度 \ 区分	実施支部数	申込事務組合数	発行枚数
令和2年度	36	225	1,106
令和3年度	33	177	925

### (2) 普及広報事業

本部・支部において、広報資料やホームページにより、広く関係者に労働保険制度及び事務組合制度の周知等に努めた。

なお、ホームページについて、本部においては、令和元年度にリニューアル

された内容等について、適宜、情報を更新し、引き続き有効活用に努めた。

## 9. 附属明細書

令和3年度事業報告には、事業報告の内容を補足する重要な事項は特にないで、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書は作成しない。